

第7回（2025年度第1回）のご案内

書道教育実践研究講座

「書道教育実践研究講座（2025年度第1回）」を開催します。
教員の方を対象に、高等学校書道の授業づくりに関わる課題を取り上げ、意見交換を中心に進めていきます。本学卒業生以外の方のご参加も歓迎いたします。申し込みは当日まで可能です。

記

日 時 : 2025年7月26日（土）15:00～17:00

会 場 : 安田女子大学7号館3階 7306教室

内 容 : 1. 実践構想「書の古典の鑑賞」
—対話型鑑賞を参考に—
柏村淑美先生（広島県立廿日市高等学校教諭）

「対話型鑑賞」は、グループで対話を重ねながら作品を読み解いていく美術鑑賞の一手法である。近年、美術館で広く行われるようになった。現在は美術の授業でも取り入れられ効果をあげている。

美術の対話型鑑賞をそのまま応用するのは難しいが、知識のないところから自由に鑑賞していくという視点を参考に書道でも取り入れてみたい。

資料提供 「作品鑑賞のあり方」
—高校書道の授業における鑑賞—
谷口邦彦（安田女子大学教授）

芸術に関わる教育は、作品に正対し素直に感動する心の動きを大切にすることが要になる。一方、書の古典のもつ美の多くが静かに語りかけてくる性質のため、見る側に忍耐や素直さ等が求められることとなる。一人一人の感性に保証を与え客観化するためには言葉でのやりとりが欠かせないが、書道では長らく技法の習得に重きが置かれてきた。表現と鑑賞との関係について少し考えてみたい。

参加費：無 料（要申込）

申 込：大学HP内「書道学科ニュース」または2次元バーコードからお申し込みください。
2次元バーコードは下図参照。

問合せ：安田女子大学文学部書道学科事務室（佐々木）

TEL・FAX 082-878-7725

MAIL shodo.box@yasuda-u.ac.jp



▼参加申込みはこちらから▼

